

各位

塩屋さくら苑 特別養護老人ホーム
施設長 安東 武博

介護ロボットによる生産性向上の取り組みに関するご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、私どもは生産年齢人口が減少し、労働力の確保に向けた制約が強まる中、介護サービスの質を向上させるため、介護現場において、ICT・介護ロボット等のテクノロジーの活用を推進したく存じます。

そこで先ずは、株式会社三菱総合研究所の「生産性向上の取り組みに関する効果測定」事業に参画し、以下の通り「新しい未来の介護」に向けて取り組んで参ります。

これからの新しい未来を、皆様と共に歩んで行きたいと思っております。

敬具

記

- ・実証の目的：介護ロボットの活用によって、介護事業所における利用者様の生活の維持・向上と、業務効率化を図る観点から「介護ロボット等による生産性向上の取り組みに関する効果測定事業 実証委員会」を設置いたします。
- ・実証の内容・方法
 - ① アンケート：調査職員及び利用者様
 - ② タイムスタディ調査：就業中・業務項目別に費やした時間を調査いたします。
 - ③ その他調査：当該機器を使用する職員を対象にその他調査を実施いたします。
主にその他調査では、導入機器による効果について測定いたします。

当施設の取り組みに関してご不明点やご質問がございましたらお気軽にお問合せ下さいませ。

今後とも、変わらぬご厚誼を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以上